

夏本番!

一層の節電にご協力を

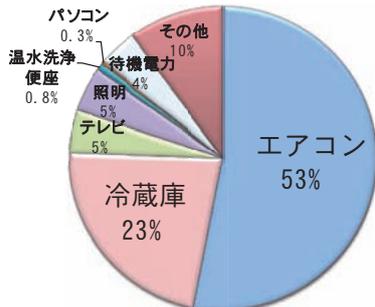
◆照会先 生活環境課 ☎ 23-7702

東日本大震災のため、電力の供給が落ち込んでいます。このため、ご家庭では「節電」に心掛けていただいていると思いますが、9月までの平日午前9時～午後8時の使用電力を15パーセント減らすことを目指し、一層の節電にご協力をお願いします。

節電の基礎知識

夏の日中(午後2時ごろ)には、在宅世帯では平均で約1,200ワットの電力を消費しており、エアコンがその約半分を占めています。

〔夏の日中(午後2時頃)の消費電力(全世帯平均)〕

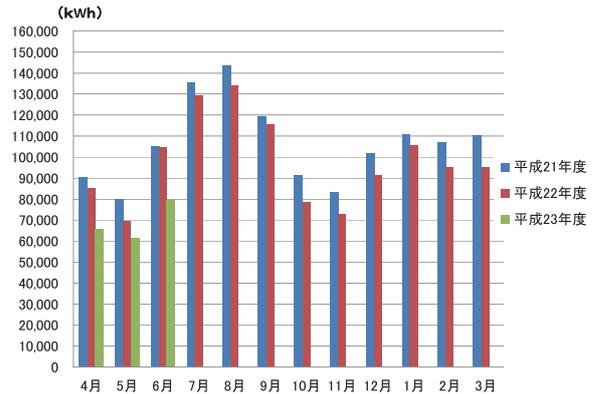


出典：資源エネルギー庁推計
数値は最大需要発生日を想定

市役所の取り組み

- エレベーターの運転台数の削減
- 昼休みの消灯
- 離席時のパソコン電源管理
- 午後6時以降の消灯
- 空調の設定温度を28度に徹底
- 緑のカーテン設置
- クールビズの拡大(ポロシャツ着用可、10月まで) など

〔関市役所使用電力量〕



夏を涼しく

▷緑のカーテンを育てる

ゴーヤやアサガオなど、夏に育つ植物を植えます。日陰を作り、熱を遮る効果があります。

▷打ち水をする

朝や夕方、コンクリートやアスファルト、バルコニーや庭などに雨水や風呂の残り水などで打ち水します。気化してたまった熱を逃してくれます。

▷「すだれ」や「よしず」を使う

窓からの日差しを和らげ、エアコンの節電になります。

▷寝具を工夫する

い草や麻のほか、汗を吸収・蒸発させる素材で、寝苦しさを和らげましょう。



家庭で15%節電にチャレンジ!

このほかにも、消費電力の大きい電気製品は午前9時～午後8時を避けて

エアコンのほか、温水洗浄便座、洗濯乾燥機、ホットプレート、浴室乾燥機、電子レンジなど1,000Wを上回る消費電力の大きい電気製品は、平日の日中(午前9時～午後8時)を避けて使いましょう。

製品	節電方法	削減率 (削減消費電力)
エアコン	室温は28度に(設定温度を2度上げた場合)	10% (130W)
	エアコンを消し、扇風機を使う	50% (600W)
冷蔵庫	設定を「強」から「中」にし、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込まない	2% (25W)
照明	日中は消し、夜も出来るだけ消す	5% (60W)
テレビ	省エネモード設定し、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す(省エネモードで、使用時間を3分の2に)	2% (25W)
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊き、冷蔵庫に保存	2% (25W)
待機電力	本体の主電源を切る。長時間使わない機器はプラグを抜く	2% (25W)

資源エネルギー庁資料より。節電効果の記載値は、在宅世帯の日中の平均的消費電力(午後2時約1,200ワット)に対する削減率と削減消費電力の目安(資源エネルギー庁推計)。削減率は、少数点以下を切り捨て。

※節電は無理のない範囲で、熱中症などにご注意ください。

詳しくは、資源エネルギー庁ホームページ www.enecho.meti.go.jp/